

平成 28 年度 公益社団法人日本地すべり学会東北支部 第 32 回総会議事録

開催場所：仙台市戦災復興記念館 記念ホール

開催日時：平成 28 年 4 月 25 日(月) 13 時 30 分～14 時 30 分

総会進行：渡辺副幹事長 議事進行：奥山支部長

壇 上：奥山支部長、森屋副支部長、事務局(山田副幹事長)

参加者：65 名

1.開会

渡辺副幹事長による開会の挨拶、ならびに会場内での留意事項、本日の流れなどの事務連絡。

2.支部長挨拶

奥山支部長より総会に先立っての挨拶があった。

- ・山形大会の開催報告と御礼
- ・防災学術連携体による熊本地震への対応状況
→九州支部を中心に緊急調査が予定。協力を求められた場合、支部としても対応を検討。

3.議事

○第一号議案 平成 27 年度事業報告

- ・事務局より事業報告の説明(議案書 p1～2)。

○第二号議案 平成 27 年度収支決算報告及び会計監査報告

- ・事務局より収支決算報告内容についての説明(議案書 p3～4)。
- ・会計監事である宮城県森林整備課田中課長による監査報告(議案書 p5)。

※第一号議案、第二号議案ともに質問等は無く満場の拍手によって承認された。

○第三号議案 平成 28 年度事業計画(案)

- ・事務局より平成 28 年度事業計画(案)の説明(議案書 p6～8)。
- ・平成 27 年度に事業企画、巡検計画及び広報の 3 委員会を設置し支部活動を展開している。
- ・若手技術者育成を目的にワークグループ「斜面変動研究の次世代コロキウム」を上げた。
- ・山形大会のため見送った現地検討会を福島県「滝坂地すべり」で実施する。

○第四号議案 平成 28 年度収支予算(案)

- ・事務局より収支予算(案)について、平成 27 年度収支決算及び実情に合わせた計画としている旨の説明(議案書 p9～10)。

※第三号議案、第四号議案ともに質問や意見等は無く満場の拍手で承認された。

○第五号議案 平成 28・29 年度役員改選

- ・支部運営規定第 3 条及び 4 条に従い、平成 28 年 3 月 23 日の拡大運営委員会により以下を推薦したことについて説明(議案書 p11)。

支 部 長：八木浩司氏

副支部長：菅野洋一氏、金子和亮氏

監 事：田中 均氏、三上登志男氏

※第五号議案は満場の拍手により承認された。

4.報告事項

○事務局より平成 28 年度本部開催行事について報告(議案書 p12)

- ・平成 28 年度通常総会及びシンポジウムの開催予定について
- ・第 55 回研究発表会及び現地見学会(高知大会)の開催予定について

○第 54 回研究発表会及び現地見学会(山形大会)の開催結果の報告(議事録 p12～16)

○東北支部協賛会社 37 社の紹介

○新役員及び幹事長が登壇し、代表して八木新支部長が挨拶を行った。

5.閉会

渡辺副幹事長が総会の閉会を告げ、シンポジウム及び意見交換会について説明した。



【奥山支部長の挨拶】



【新役員の紹介】

公益社団法人日本地すべり学会東北支部 平成 28 年度シンポジウム開催概要

「積雪・融雪と地すべり－その不思議な挙動の解明と危険度予測を目指して－」

【趣旨】

地すべり発生の誘因は豪雨、融雪、地震など多種にわたるが、積雪地域、とりわけ東北地方においては気象条件から積雪期～融雪期にかけて発生する地すべりが多い。しかしながら、その活動形態は積雪初期に活動する地すべりがあるほか、厳冬期や融雪後に活動するものなど多様であり、前駆的な降雨や雪荷重、あるいは融雪水の地下浸透量など様々な要因が単独、または相互に関連して発生していると考えられ、一概に誘因を特定できない場合が多々ある。その挙動の解明はいまだ途上にあるものの、様々な視点のもとでの研究や観測事例から積雪期における活動形態に対する新たな知見が得られ、積雪期の地すべり活動における危険度評価に対する取組みもなされてきている。

シンポジウムでは地すべりの根源的な誘因である地下水と積雪、融雪に着目した報告事例から、積雪地域特有の地すべり特性や誘因となる「雪と地下水」の関連性について議論し、地すべり挙動の解明と危険度予測に向けた技術獲得を目的に開催する。

【キーワード】

積雪・融雪 地すべり活動形態 地下水 温度 危険度評価

【開催概要】

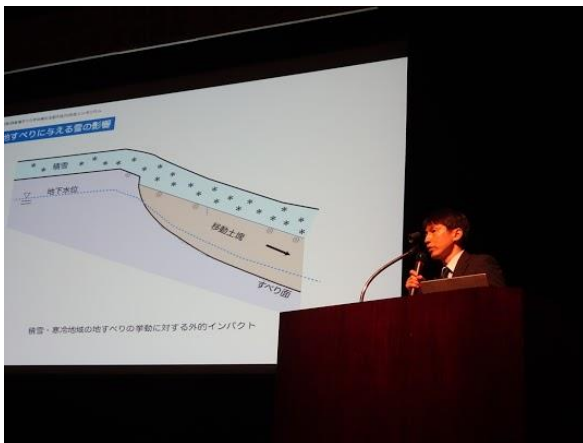
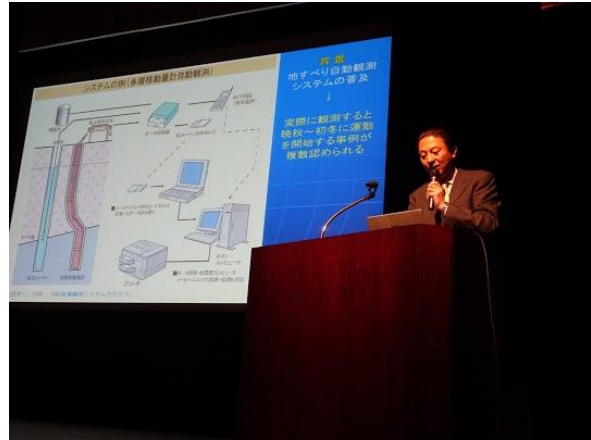
日 時：平成 28 年 4 月 25 日(月) 14：40～17：30

場 所：仙台市戦災復興記念館 記念ホール

参加者：161 名

【講演目次】

- 基調講演 「季節積雪層と斜面変動の相互作用を考える」
松浦純生氏(京都大学防災研究所教授 地盤災害研究部門)
- 講演 「新潟県の地すべりの積雪期における運動特性
－地すべりの運動は本当に融雪水の地中浸透と関係しているのか？」
佐藤壽則氏(株式会社 日さく)
- 「寒候期に地すべり面の力学特性に影響を及ぼす諸要因」
柴崎達也氏(国土防災技術株式会社)
- 「豪雪地域の地すべりに及ぼす積雪荷重の影響」
岡本 隆氏(森林総合研究所東北支所)
- 「積雪～融雪時期の融雪水浸透における地下水位への影響についての一考察」
細谷健介氏(新和設計株式会社)
- 「積雪期前に活発化する地すべりの要因について」
大村 泰 氏(奥山ボーリング(株))
- 総合討論 司会(コーディネーター)：岡本 隆氏 渡辺 修氏



【シンポジウム開催状況】

意見交換会

【開催概要】

会 場： グランテラス仙台国分町 （仙台市青葉区国分町 2-2-2 TEL 022-262-7755）
 時 間： 18：00～20：00
 参加者： 69名



【八木新支部長の挨拶】



【歓談風景】